

産地直送便



発行(農)山形おきたま産直センター
山形県南陽市漆山 1068
TEL 0238 (47) 7338
<http://www.okitama.net>
2014.10.1 発行 責任者 星隆之

新米のご挨拶

2年続きの豪雨災害を乗り越えやっとむかえた収穫の秋。

今年は農村の雰囲気はちょっと違います。生産費を大きく下回る米の買入価格にやるせない憤りと、先の見えない不安で刈り取りの手に力が入りません。

政府は米が余っているからしょうがないといいますが「過剰米」は単年度で見ると消費量のわずか半月分にも満たない量です。少しの豊作で生産者米価が暴落し、僅かな不作で店頭から米が無くなるような無責任な政治は許せません。

「市場原理」の名のもとに、強いものはいくらでも儲け、弱者は自己責任という社会構造を変えなければ主食の生産と消費の安定もあり得ません。

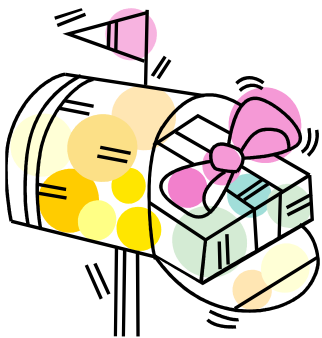
それでも百姓は米づくりをやめません。

今年も手塩に掛けて育てた産直新米をお届け致します。ご賞味下さい。



(農)山形おきたま産直センター
代表理事組合長 渡沢賢一

2014年産米 新米キャンペーン



皆さん大変お待たせ致しました。

今年も10月より新米でのお届け開始となります。

2014年10月～11月お届けの「産直米」「たまばあちゃんのお台所」と一緒に新米キャンペーン(アンケート)ハガキをお届け致します。

アンケート調査にご協力を頂いた方の中から抽選で30名様に山形特産「ラ・フランス」2kgをプレゼント致します。

当選された方には12月中旬頃「ラ・フランス」をお届けいたします。ご協力の程、よろしくお願い致します。



～ 3年目の稲刈り～

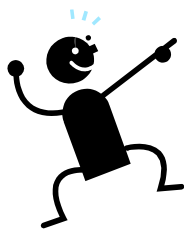
有機米生産者 竹田 聡

就農して3年目で、今年で3回目の稲刈りになります。

様々ある田んぼの仕事の中でも、稲刈りは一番楽しい作業です。晴天の日はまだまだ日差しが暖かいです。稲刈りが終わる頃にはぐっと冷え込んできます。稲刈りが進むにつれて一年が過ぎていくことを実感します。

今年は全国ニュースになった水害などありましたが、全体的に作柄はいいようです。

今年もがんばっておいしいお米を作りました。
ぜひご賞味下さい。



<http://www.okitama.net>

産直米変更連絡用紙

山形おきたま産直センター行き→FAX 0238-47-7318

お休みや重量変更などのご連絡は、お届け日の10日前まで受付。

急な変更等是对応出来ない場合がございます。早めのご連絡をよろしくお願い致します。

お客様コード NO _____ (納品請求書の左上 5桁のコード NO)

FAX 送信日 月 日

氏名 様 電話 - - _____

お休み連絡 月 日お届け分のみお休み
月～ 月までお休み

変更連絡 月 日お届け分の変更
～変更内容～